

# 立命館経済學

第十卷 第四号

昭和三十六年十月

---

## 内 容

### 論 說

- 銀行資本の本質とその現象……………小 牧 聖 徳 1
- アメリカ独占体の財務構造……………中 村 萬 次 44
- 広い意味での経済学について……………木 原 正 雄 80
- 社会主義経済学の生成と発展——

### 資 料

- J・ミル『政治経済学綱要』への批判的評注……………細 見 英 118
- マルクスの最初の経済学研究より——

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第十卷・第二号

論説

賃労働者の範疇的把握(下) 梯 明 秀

——「商品人間」と「労働人間」との媒介的統一として——

士族反乱の構造的特徴について(後) 藤 靖

ザクセン州における

農業労働力の存在形態(一) 大 藪 輝 雄

地方証券取引所の諸問題 住ノ江 佐 一郎

研究

地域産業連関表利用の一例 岡 崎 不 二 男

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学 第十卷・第三号

論説

都府経済の段階と現今の広域  
経済圏の問題 淡 川 康 一

大学と労働者教育 平 田 隆 夫

日本海運における独占形態 岡 庭 博

ヒルファーディングにおける  
株価分析 住ノ江 佐 一郎

経営分析の新しい概念 田 中 米 一

わが国最低賃金法について 坂 寄 俊 雄

十八世紀イギリスの貿易構造 角 山 栄

社会統計における統計的規則性の  
意義と限界 関 弥 三 郎

農村人民公社の所有制と発展構造 松 野 昭 二

——「生産隊を基本とする三級所有制」——  
G・ミュルダールの価値判断論 浜 崎 正 規

発行所 立命館大学人文科学研究所